

物 理 学 生 物 学

教 授 林 光 彦
助 教 授 豊 富 誠 三
教 務 員 田 村 一 郎

教 授 本 田 昂
教 授 菅 野 延 彦
教 務 員 長 治 葉 子

◆ 学会報告

1) 林 光彦, Bruzzone C., Ingalls R.L.: 高圧下における Fe_2SiO_4 のメスバウア効果. 日本物理学会分科会, 1982, 3, 横浜.

2) Tamura I. and Hayashi M.: Mössbauer effect study of the internal magnetic field in small iron particles. International Conference on Magnetism, 1982, 9, Kyoto.

3) 豊富誠三: n型 Si の正孔注入にともなう電流振動と再結合発光. 日本物理学会, 1982, 10, 札幌.

4) 豊富誠三: n型 Si の強電場における電流振動の機構. 日本物理学会応用物理学会北陸支部合同講演会, 1982, 12, 金沢.

化 学

教 授 永 田 正 典
助 教 授 廣 上 俊 一
教 務 員 高 橋 た み 子

◆ 学会報告

1) 平井美朗, 廣上俊一, 山崎高應, 永田正典: 4-Pyrimidone の光反応 IX. 4-Pyrimidone の環異性化反応. 日本薬学会第102年会, 1982, 4, 大阪.

2) Hirai Y., Takahashi T., Hirokami S., Nagata M. and Yamazaki T.: Photochemical Formation of Monocyclic and Bicyclic Azetidines and Medium-ring Lactams. Fourth International Conference on Organic Synthesis, 1982, 8, Tokyo.

3) 平井美朗, 健名洋貴, 山崎高應, 廣上俊一: アミン溶媒中での 4-Pyrimidone 誘導体の光化学反応. 第15回複素環化学討論会, 1982, 10, 仙台.

4) 廣上俊一, 山崎高應, 高橋たみ子, 永田正典: 2,3-Dialkyl-6-t-butyl-4-pyrimidinone 誘導体のアルコール溶媒中の光化学反応. 光化学討論会, 1982, 10, 金沢.

5) 高橋たみ子, 永田正典, 廣上俊一, 加藤嘉寿子, 山崎高應: Dialkyl-4-pyrimidinone 誘導体の光化学反応. 光化学討論会, 1982, 10, 金沢.

◆ 著 書

1) 本田 昂: R I 管理用測定器(2巻3-5), 計数率計(12巻, 268), カウント(6巻224-225), 安全ピペッター(2巻, 105), 「医科学大事典」主幹 武見太郎, 講談社, 1982.

◆ 原 著

1) Honda T., et al.: Internal hepatic radiotherapy for prophylactic cancer treatment (III), Therapy with ^{32}P resin microsphere and its characteristics in liver of rats; Proceedings of the Japanese Cancer Association, The 41th Annual Meeting: 376, 1982.

2) Honda T., et al.: Internal hepatic radiotherapy for prophylactic treatment of colorectal cancer; Collegium Internationale Chirurgial Digestive (CICD), The 7th World Congress: 418, 1982.

3) Hibino Y., Kurokawa M., Choji Y. and Sugano N.: Chromatin endonuclease of rat hepatotumor induced by an azodye. Biochemistry International 4: 229-234, 1982.

4) Kurokawa M., Hibino Y. and Sugano N.: Association of benzo(a)pyrene with rat-liver chromatin and the chromatin protein. Chemo-Biological Interactions 39: 17-30, 1982.

5) Sugano N., Hibino Y., Choji Y. and Maeda H.: Anticarcinogenic actions of water-soluble and alcohol-insoluble fractions from culture medium of *Lentinus edodes* mycelia. Cancer Letters 17: 109-114, 1982.

◆ 学会報告

1) Honda T., et al.: Internal hepatic radiotherapy for prophylactic cancer treatment (IV), Preparation of radioactive colloidal chromic phosphate ($\text{Cr}^{32}\text{PO}_4$) and its application. 第41回日本癌学会総会, 1982, 8, 大阪.

2) 黒川昌彦, 菅野延彦: ベンゾ(a)ピレン(BP)の H1 ヒストンへの取込みについて. 日本薬学会第102年会, 1982, 4, 大阪.

3) 菅野延彦, 長治葉子, 日比野康英, 安村 敏, 宝田哲仁, 前田浩明: 椎茸菌糸体培養物の抗癌性に

ついて—アルコール不溶画分 LAP-1, LAP-2 の効果, 日本薬学会第102年会, 1982, 4, 大阪.

4) 黒川昌彦, 菅野延彦: ベンゾ(a)ピレン(BP)と H1 ヒストンの結合. 日本癌学会総会記事 第四十一回, 1982, 8, 大阪.

5) 菅野延彦, 日比野康英: 椎茸菌糸体培養物のアルコール不溶画分 LAP1, LAP2 の腹水肝癌細胞の増殖に対する抑制効果. 日本癌学会総会記事第四十一回, 1982, 8, 大阪.

6) 黒川昌彦, 菅野延彦: ベンゾ(a)ピレン(BP)と H1 ヒストンの結合について. 日本薬学会北陸支部第56回例会, 1982, 6, 金沢.

7) 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝クロマチンに結合したヌクレアーゼとその存在様式. 日本薬学会北陸支部第56回例会, 1982, 6, 金沢.

8) 新井悦郎, 岡村昭治, 西 荒介, 菅野延彦: DNA 合成期のラット肝細胞核の構造について. 日本薬学会北陸支部第56回例会, 1982, 6, 金沢.

9) 黒川昌彦, 菅野延彦: ベンゾ(a)ピレンと結合した H1 ヒストン (BP-H1) のヌクレオソーム再構成に及ぼす影響. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

10) 日比野康英, 菅野延彦: ラット肝クロマチンに結合したヌクレアーゼとその存在様式. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

11) 新井悦郎, 岡村昭治, 西 荒介, 菅野延彦: DNA 合成期におけるラット肝細胞核のマトリックスについて. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

12) 杉村敬子, 岸田孝一, 菅野延彦: ラットの発達過程における肝クロマチン蛋白質とプロテアーゼ活性. 第55回日本生化学会大会, 1982, 10, 大阪.

13) 新井悦郎, 岡村昭治, 西 荒介, 菅野延彦: ラット再生肝の細胞核マトリックス蛋白質について. 日本薬学会北陸支部第58回例会, 1982, 11, 富山.

14) 日比野康英, 坪川泰子, 菅野延彦: ラット肝クロマチンのヌクレアーゼとその存在様式について. 日本薬学会北陸支部第58回例会, 1982, 11, 富山.

15) 宝田哲仁, 村田 操, 菅野延彦: ラット再生肝クロマチンの H1 ヒストンについて. 日本薬学会北陸支部第58回例会, 1982, 11, 富山.

Tsuneki K.: A Pedagogic Grammar for Teaching Paragraph Writing to Japanese Students of English. BULLETIN OF TOYAMA MEDICAL & PHARMACEUTICAL UNIVERSITY, VOL. 4, 1982.

◆ 学会報告

常木 清: On the Usage of the English Articles made by Arab and Japanese University Students, 第8回英語教育懇話会, 1982, 11, 福井.

独 語

教 授 上 原 欣 一
助 教 授 諏 訪 田 清

◆ 研究概要

シンタックスの研究 (諏訪田)

保 健 体 育

教 授 金 子 基 之
助 教 授 小 野 寺 孝 一

◆ 研究概要

温水運動療法が呼吸循環系反応に及ぼす影響について実験をすすめている。

◆ 学会報告

小野寺孝一, 金子基之, 杉本恒明, 山地啓司, 宮下充正: 水中運動時の体温変動からみた作業能力について, 第33回日本体育学会, 1982, 10, 東京.

英 語

教 授 常 木 清

◆ 原 著